

静岡徳洲会病院

地域医療連携だより

秋号
Vol.6静岡 摂食嚥下チームを
ご紹介いたします

～人生の最後まで食べる喜びを共に感じたい～

当院では、食事がとれなくなって入院し、経腸栄養・点滴に頼らざるを得ない患者様が増加しています。しかし「食べたい」という思いは、人が持っている最後まで続く欲求です。

その思いを叶えるため、摂食嚥下チームを立ち上げました。

摂食嚥下チーム看護師の小川千代子師長は「食べる喜びは、日々の生活の中にうずもれているように感じます。食べられない状態になって、初めて食べたいと実感するのでしょうか。嚥下障害に陥り食べたくても食べられない患者さんが、嚥下訓練をすることで、もう一度口から食べることが可能になり、笑顔で食べている場面に遭遇するとこちらまで嬉しくなります。」と話しています。

食欲不振で摂取できず、飲み込みが困難な状況であれば、入院後必要に応じVE(嚥下内視鏡)にて嚥下状況を確認し、嚥下評価結果に合わせた栄養補給方法を決定しています。特にコロナに罹患された高齢者の多くは、味覚障害や嚥下機能低下を併発しており、一日も早い介入が必要です。

地域の皆様の「食べたい」をサポートしていけるように、静岡徳洲会病院 摂食嚥下チームは日々活動を続けております。

また、ケアの標準化と質の向上のために職員へ研修会を開催しスキルアップを目指しています。地域の皆様に貢献できるよう日々研鑽しております。

活動内容

- ・嚥下内視鏡による嚥下評価
- ・摂食機能療法の実施
- ・多職種によるミールラウンドおよびカンファレンス など

実績

2019年度	VE件数	125件	摂食機能療法算定人数	147
2020年度	VE件数	119件	摂食機能療法算定人数	179
2021年度	VE件数	141件	摂食機能療法算定人数	206
(VE・・・嚥下内視鏡)				

経口移行件数 2019年 12名 2020年 8名
2021年 11名





回復期リハビリテーション病棟



開棟に向けてただいま準備中

2020年8月に回復期リハビリテーション病棟を新規オープンしました。
この病棟は「患者様の身体と在宅生活をチームで一番に考えるホスピタリティある病棟」を理念に立ち上げました。

急性期治療を終え、リハビリテーションを必要とする患者様に生活によりそったリハビリの提供、在宅復帰、退院後の支援を手厚く行っています。

現在35床のベッドは、お陰様でフル回転しております。今春より準備を行い、25床増床され計60床の病棟となって近々リニューアルオープン予定です。



見学会のお知らせ

病棟の師長がご案内いたします。



コロナ禍で内覧会が行えない状況が続いておりましたが、改めて医療関係者の皆様に病棟を見て頂きたく、見学会を開催しております。是非ご参加頂けましたら幸いです。

見学時間：1回1時間以内（4名様まで）でご見学頂けます。
見学内容：療養環境見学・リハビリテーション実施状況の見学
リハビリテーション器具の体験も一部行えます。



回復期病棟の専用のホームページをご覧ください。

お申込み：日時・時間についてはご相談下さい。 ➡

TEL：054-256-8008（代表）

病院広報 小林 迄

病診連携室より

収穫の秋を迎えて美味しいものをついつい食べ過ぎてしまいます(*^-^*)
回復期リハビリテーション病棟のリニューアルオープンに向けて、開棟の時期を検討中です。
患者様により良い環境でリハビリに励んでいただけるよう、職員一同準備をしています！！
日程が決まりましたらお知らせいたします。ご不明な点等ございましたら病診連携室までご連絡下さい。



● お問い合わせ窓口 ●

静岡徳洲会病院 病診連携室

〒421-0193 静岡県静岡市駿河区下川原11番1号

TEL：054-256-8157（直通） FAX:054-256-8163



▲QR読取